

秘

發送
番號

第三五號

昭和四年十二月廿四日判決
昭和四年十二月廿四日投書

淨寫校

合

昭和四年十二月廿三日

有蓋

校長

庶務係主任

行

名件

在留國追加願之義副申

案

年月日

學校長

文部大臣

宛

議案野紙

小樽高等商業學校

在留國追加願之義副申

御省在外研究員本校教授室谷賢治郎ヨリ

別紙之通り在留國追加願之義願出候處右ハ

研究上必要ヲ認メ候ニ付願意御許可相成度

此段及副申候也

五五

在留國追加願

商業學及ヒ文明史研究ノ必要上伊太利及ヒ亞米
利加合衆國ヲ在留中御追加ヲ願ヒマス

昭和四年十一月二十九日

宿所獨逸伯林シニバイエア街ニ番地ボツシカガ

Bei Frau Poppinga

Berlin W. 30

Spuyner House 80

Southland

文部省在外研究員室 谷賢治郎

Kunyo Murayama

文部大臣小橋一太殿

校長

秘

省 部 文

専三〇號

昭和五年二月十日

庶務係主任

文部省専門學務局長 赤間 信

小樽高等商業學校長 伴 房次郎 殿

貴校教授本省在外研究員室谷賢治郎ニ對シ今回左記ノ通指令相成タルニ付
御了知相成度

記

文部省在外研究員 室 谷 賢 治 郎

伊太利國及亞米利加合衆國ヲ在留國ニ追加ス

昭和五年二月十日

文部大臣從三位勳二等 田 中 隆 三

定 封 印 局